

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	パントーン・フューチャー・スクール 中島校		
○保護者評価実施期間	2025年 12月15日 ～ 2026年 1月10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	2025年12月16日 ～ 2025/12/20		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族支援	講演会、茶話会、ランチ会、面談を定期的に行っている。	保護者の方からは満足感の高い意見をいただいている。今後は、参加したことのない方にも参加してもらえるような工夫を行っていく。（今年度は平日開催にすることで参加できる方が増えた）
2	職員間の共通理解	児発管と支援スタッフが一緒に放課後等デイサービス計画を考えるようにしている。 活動内容や子どもの課題、家族間の悩み等について共通理解を図っている。	引き続き会議等で共通理解を深めていく。
3	多彩な支援プログラム	毎月行うカレンダー制作を除き、プログラムが固定化されないようにしている。 難易度の調整や個人活動と集団活動のバランスを大切にしている。 年に数回課外学習を行い、同年代の児と出かける経験や、公共交通機関に乗る経験等が出来るようにしている。	引き続き、個々の能力やグループの雰囲気に合わせて支援内容を考えていく。 実体験ができるような課外学習を引き続き企画していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の周知が難しい。 HPやおたより、メール等で周知している内容が伝わっていないことがある。	契約時にお知らせがメールで届くことがある事を知らせたり、必要に応じてメールや手渡し等で知らせているが、情報が行き届いていないことがある。	必要に応じて個別対応をしている為、今後も続けていく。 保護者が確認しやすいツールの導入を検討していく。
2			
3			